

## 【目次】

### <特集>

令和5年度版農作物病害虫・雑草防除指導指針に推奨される 殺虫殺菌剤、殺菌剤、殺虫剤	2
--	---

### <試験研究情報>

令和4年度試験研究成果の速報	虫害・農薬	6
	病害	7

### <農業改良課情報>

農業改良課からのお知らせ	8
--------------	---

### <県植防情報>

新農薬等展示ほ調査成績検討会	9
----------------	---

### <連載>

『植物防疫基礎講座』	—野菜のふしぎ— (第22話 レタスのふしぎ)	10
------------	-------------------------	----

## —田畑の草くさ— 銀杏浮苔 (イチョウウキゴケ)

ウキゴケ科イチョウウキゴケ属のコケ植物。1属1種。日本で唯一、水面に浮遊して生活しているコケ植物である。コケ類の体である葉状体は肉厚でイチョウの葉に似た扇状半円形、そこからイチョウウキゴケの名がついた。赤みを帯びた緑色で、扇状が半円を超すと分裂して増殖する。全国の水田、ため池、流れの穏やかな水路などでよくみられる。よくみられるとはいえ場所によって絶滅危惧Ⅰ類であったり準絶滅危惧であったり、みることができない地域が多いのかもしれない。

本種イチョウウキゴケにウキクサ、アオウキクサ、オオアカウキクサなどを含め、根を土に下ろさず水面を漂う植物を「浮草」と呼んでいる。風の吹くまま水の流れるままにあちこちフラフラと移動しながら生活している「浮草」であるが、人の世界でも「浮草稼業」とか「浮草のような生活」とか言い、一つの場所に落ち着かない仕事であったり生活であったりすることを意味する。昔から「浮草のような人生」というのはあったようで、平安時代の歌人で絶世の美女といわれる小野小町にこんな「浮草」話がある。

古今集巻十八にある小野小町の雑歌。

わびぬれば身をうき草の根を絶えて 誘ふ水あらばいなんとぞ思ふ

この歌は小町と同時代の歌人である文屋康秀が三河の三等官になって赴任するとき、小野小町に「小町よ、私と一緒にいかないか」と声をかけた時の返事。

歌は「わび住まいの憂き身ですので浮草のように根を断って誘ってくれる水があればそのまま流れていこうかと思うのですが、やっぱり止めておきます」というほどの意味だが、この歌のその後が「古今著聞集」巻第五に簡単に記される。

「すでに零落していた小町であるが、その後いよいよ落ちぶれて、住まいには山野をさすらったということである。人間の運命の儚さがよく分かる話である」と。

小野小町にとっては人生そのものが「浮草」であったのかもしれない。(健)

令和5年度版農作物病害虫・雑草防除指導指針に推奨される  
殺虫殺菌剤、殺菌剤、殺虫剤

県立農林水産技術総合センター  
企画調整・経営支援部  
専門技術員 松井 孝之

兵庫県は、平成 25 年度から農作物病害虫・雑草防除指導指針の冊子の発行に替え、インターネットを活用した「農作物病害虫・雑草防除指導指針」(URL は下記※のとおり)を運用しています。

このシステムでは、従来の冊子の「◎」印の薬剤に「指針採用」と記載し、各薬剤の適用情報において該当する作物・病害虫の「推奨」欄に「◎」印を記載しています。また、作物別病害虫の耕種的対策やその他参考資料も、配信ファイルとしてシステム上に掲載しています。

以下に追加した主な薬剤を殺虫殺菌剤、殺菌剤、殺虫剤の順で記載します。

なお、除草剤は薬剤の選定が困難であるため、「指針採用」、「◎」印は付けていません。

※URL:<http://www.nouyaku-sys.com/nouyaku/user/top/hyogo>

【殺虫殺菌剤】

作物名	対象病害虫	薬剤名
水稲	【は種前、は種時(覆土前)～移植当日】 イネツトムシ、イネドロオイムシ、イネミズゾウムシ、ツマグロヨコバイ、ニカメイチュウ、フタオビコヤガ、いもち病、白葉枯病、内穎褐変病 【移植3日前～移植当日】 イナゴ類	レシードプラス箱粒剤
水稲	【移植時】 イネミズゾウムシ、いもち病	ホクコー側条オリゼメートリ ディア顆粒水和剤
水稲	【移植 10 日前～移植当日】 イネドロオイムシ、イネミズゾウムシ、ニカメイチュウ、いもち病、紋枯病	ミネクトフォルスターSC
水稲	【は種前、は種時(覆土前)～移植当日】イナゴ類、イネツトムシ、イネドロオイムシ、イネヒメハモグリバエ、イネミズゾウムシ、ウンカ類、コブノメイガ、ツマグロヨコバイ、ニカメイチュウ、フタオビコヤガ、紋枯病【移植時(側条施用)】イネドロオイムシ、イネミズゾウムシ、ニカメイチュウ、フタオビコヤガ、紋枯病【移植当日】イネカラバエ	アレスモンガレス箱粒剤
水稲	【は種時(覆土前)～移植当日】 イナゴ類、イネツトムシ、イネドロオイムシ、イネミズゾウムシ、ウンカ類、コブノメイガ、ツマグロヨコバイ、ニカメイチュウ、フタオビコヤガ、いもち病、白葉枯病、内穎褐変病、苗立枯細菌病、苗腐敗症(もみ枯細菌病菌)、穂枯れ(ごま葉枯病菌)、もみ枯細菌病、紋枯病 【移植時(側条施用)】 いもち病、紋枯病	スタウトアレスモンガレス箱粒剤

水稻	【は種時(覆土前)～移植当日】イナゴ類、イネツトムシ、イネドロオイムシ、イネミズゾウムシ、ウンカ類、コブノメイガ、ツマグロヨコバイ、ニカメイチュウ、フタオビコヤガ、いもち病、白葉枯病、内穎褐変病、苗立枯細菌病、苗腐敗症(もみ枯細菌病菌)、穂枯れ(ごま葉枯病菌)、もみ枯細菌病、紋枯病【移植時(側条施用)】いもち病、紋枯病	稲大将箱粒剤
水稻	【緑化期～移植当日】 イネツトムシ、いもち病、ウンカ類、コブノメイガ、ニカメイチュウ、紋枯病 【移植3日前～移植当日】 イネアザミウマ、イネクロカメムシ、イネツトムシ、イネドロオイムシ、イネヒメハモグリバエ、イネミズゾウムシ、ウンカ類、コブノメイガ、ニカメイチュウ、いもち病、白葉枯病、内穎褐変病、穂枯れ(ごま葉枯病菌)、もみ枯細菌病、紋枯病	ホクコービルダープリングレータム粒剤
水稻	【移植3日前～移植当日】イネドロオイムシ、イネミズゾウムシ、フタオビコヤガ、ツマグロヨコバイ、いもち病、白葉枯病、もみ枯れ細菌病、紋枯病【移植時(側条施用)】イネドロオイムシ、イネミズゾウムシ、いもち病	ホクコーDr. オリゼフェルテラグレータム粒剤
水稻	【収穫 14 日前まで】 ウンカ類、カメムシ類、ツマグロヨコバイ、いもち病	MIC トライトレボン粉剤 DL
水稻	【は種前】 イネドロオイムシ、イネミズゾウムシ、いもち病 【は種時(覆土前)】 イナゴ類、イネドロオイムシ、イネヒメハモグリバエ、イネミズゾウムシ、ツマグロヨコバイ、ニカメイチュウ、ヒメトビウンカ、フタオビコヤガ、いもち病	ファーストオリゼパディート粒剤
水稻	【緑化期～移植当日】 ウンカ類、コブノメイガ、ツマグロヨコバイ、いもち病、紋枯病 【移植3日前～移植当日】 イネミズゾウムシ、ウンカ類、コブノメイガ、ツマグロヨコバイ、いもち病、紋枯病	ホクコービルダーフェルテラチェスGT粒剤
水稻	【移植3日前～移植当日】イネツトムシ、イネドロオイムシ、イネミズゾウムシ、ニカメイチュウ、フタオビコヤガ、いもち病、白葉枯病、内穎褐変病、もみ枯細菌病菌【移植時(側条施用)】イネドロオイムシ、イネミズゾウムシ、いもち病【移植当日】イナゴ類、イネヒメハモグリバエ	ツインキック箱粒剤
水稻	【移植3日前～移植当日】 イネツトムシ、イネドロオイムシ、イネミズゾウムシ、ウンカ類、コブノメイガ、ツマグロヨコバイ、ニカメイチュウ、フタオビコヤガ、いもち病、白葉枯病、内穎褐変病、もみ枯細菌病 【移植時(側条施用)】 イネドロオイムシ、イネミズゾウムシ、ウンカ類、いもち病	サンスパイク箱粒剤

水稲	【緑化期～移植当日】ウンカ類、コブノメイガ、ツマグロヨコバイ、フタオビコヤガ、いもち病【移植3日前～移植当日】イネツトムシ、イネドロオイムシ、イネミズゾウムシ、ウンカ類、コブノメイガ、ツマグロヨコバイ、ニカメイチュウ、フタオビコヤガ、いもち病、白葉枯病、内穎褐変病、穂枯れ(ごま葉枯病菌)、もみ枯細菌病【移植時(側条施用)】ウンカ類、コブノメイガ、ツマグロヨコバイ、いもち病	ホクコービルダーフェルテラゼクサロン粒剤
水稲	【は種時(覆土前)～移植当日】 ウンカ類、コブノメイガ、ツマグロヨコバイ、フタオビコヤガ、いもち病 【移植3日前～移植当日】 イネツトムシ、イネドロオイムシ、イネミズゾウムシ、ウンカ類、コブノメイガ、ツマグロヨコバイ、ニカメイチュウ、フタオビコヤガ、いもち病、疑似紋枯症(褐色紋枯病菌、赤色紋枯病菌)、白葉枯病、内穎褐変病、穂枯れ(ごま葉枯病菌)、もみ枯細菌病、紋枯病	スクラム箱粒剤
水稲	【移植3日前～移植当日】イネツトムシ、イネドロオイムシ、イネミズゾウムシ、ウンカ類、コブノメイガ、ツマグロヨコバイ、ニカメイチュウ、フタオビコヤガ、いもち病	アンコール箱粒剤
水稲	【移植3日前～移植当日】 イナゴ類、イネドロオイムシ、イネミズゾウムシ、ウンカ類、ツマグロヨコバイ、ニカメイチュウ、フタオビコヤガ、いもち病	日産オリゼメートリディア箱粒剤

【殺菌剤】

作物名	対象病害虫	薬剤名
水稲(湛水散布)	白葉枯病、内穎褐変病	ゴウケツ粒剤
小麦	うどんこ病	カンタスドライフロアブル
大麦	赤かび病	ミラビスフロアブル
だいず	紫斑病	ペンコゼブ水和剤
かんしょ (種いも浸漬、苗基部浸漬)	基腐病	トップジン M 水和剤
かんしょ(苗浸漬)	基腐病	ベンレート T 水和剤
かんしょ (全面土壌混和)	基腐病	フロンサイド SC、フロンサイド粉剤
ほうれんそう	萎凋病	スクレアフロアブル
ねぎ	白絹病	パレード 20 フロアブル
ねぎ	黒腐菌核病	メジャーフロアブル
たまねぎ	灰色腐敗病	スクレアフロアブル
はくさい	白さび病	ランマンフロアブル
ブロッコリー	黒すす病	ベジセイバー
ブロッコリー	菌核病	スクレアフロアブル

カリフラワー	菌核病	スクレアフロアブル
ピーマン	炭疽病、菌核病	スクレアフロアブル
トマト、ミニトマト	すすかび病	インプレッションクリア
トマト、ミニトマト	菌核病	ケンジャフロアブル
いちご	うどんこ病	ケンジャフロアブル
いちご	うどんこ病、菌核病	スクレアフロアブル
きく	白さび病	アントラコール顆粒水和剤
ぶどう	うどんこ病	パレード 15 フロアブル
もも	黒星病	ゾーベック エニベル 顆粒水和剤

【殺虫剤】

作物名	対象病害虫	薬剤名
水稲(箱施用剤)	フタビコヤガ、イナゴ類、イネヒメハモグリバエ	リディア NT 箱粒剤
水稲	ツマグロヨコバイ、ウンカ類、カメムシ類	エクシードフロアブル
だいず	フタスジヒメハムシ	スタークル液剤 10/スタークルメイト液剤 10
だいず	ハスモンヨトウ、マメシンクイガ	ベネビア OD
はくさい	シロイチモジヨトウ	ブロフレア SC
はくさい	シロイチモジヨトウ	ファイントリム DF
はくさい	シロイチモジヨトウ	トルネードエース DF
キャベツ	ハスモンヨトウ	プレオフロアブル
ねぎ	アブラムシ類	コルト顆粒水和剤
たかな	ネキリムシ類	ガードベイト A
にら	アザミウマ類	ディアナ SC
しゅんぎく	ハクサイダニ	ディアナ SC
レタス	ヨトウムシ、ハスモンヨトウ、オオタバコガ、ハモグリバエ類（無人航空機による散布）	プレバソンフロアブル 5
しそ	アブラムシ類	ベリマーク SC
かぼちゃ	ハスモンヨトウ、ハモグリバエ類	ベネビア OD
オクラ	フタテンミドリヒメヨコバイ	スタークル顆粒水溶剤/アルバリン顆粒水溶剤

## 令和4年度試験研究成果の速報

### —虫害・農薬—

令和4年度の主な研究成果を紹介します。

#### 1. 省力的なIPM（総合的病害虫管理）を実現する水稻病害虫予報技術の開発（R4～8）

1 km<sup>2</sup>毎の詳細な気象データが入手可能なメッシュ農業気象データシステムを用いることにより、水稻害虫を対象に発生予測モデルの開発を目指している。対象種であるヒメトビウンカ、ツマグロヨコバイ、アカスジカスミカメの発生調査をセンター内で行った。ヒメトビウンカの発生消長と、試用版の発生予測モデルによる予測結果を比較したところ、概ね一致する結果を得た。ツマグロヨコバイ、アカスジカスミカメについては発生量が少なく、発生消長が明確ではなかった。また、簡便なモニタリング手法の検討のため、水田内に黄色粘着板を設置して捕虫される害虫種を調べたところ、ヒメトビウンカ他7種の捕虫を認めた。

#### 2. UV-LEDを利用したイチゴのハダニ・うどんこ病W防除技術の開発（R4～5）

紫外線（UV-B）電球型蛍光灯と光反射シートによるイチゴうどんこ病とハダニ類の同時防除技術を確立したが、光反射シートの設置に労力がかかる等、技術普及に向けた課題が見られる。一方、新しいデバイスとして、UV-Bの波長域を持つLEDが開発された。電球型より狭い波長域の照射ができる、点灯直後から目的の照度に達する等の特性を活かし、効果的な照射方法を確立することで、UV-B照射による病害虫同時防除法の省力化を図る。今年度は、異なるUV-B波長域を持つLEDを用いて、ハダニ防除効果の高い波長域や照射方法について調査した。

#### 3. IYSV感染拡大防止に向けたネギアザミウマの総合防除体系の確立（R3～5）

令和2年春に多発生したIYSV（アイリス黄斑ウイルス）による各種病害について、媒介虫であるネギアザミウマの発生実態の把握および総合防除対策の構築に取り組んでいる。タマネギ産地の極早生品種は、定植直後からネギアザミウマの飛来・増殖が見られ、主要な発生源となっていた。また、薬剤感受性検定では、葉ネギおよびその近隣のタマネギ圃場では、一部の慣行薬剤の殺虫効果が低かった。今後、ネギアザミウマの発生盛期において、赤色系防虫ネットおよび光反射シートによる物理的防除効果の検証を行う。

#### 4. 複数農薬処理におけるFT-IRによる簡易判別技術の開発（R3～5）

安心・安全に対する消費者ニーズに応えるため、FT-IR（フーリエ変換式赤外分光光度計）を用いた農薬の簡易分析技術の開発を目指している。本技術を生産現場で活用するためには同時に多成分の農薬を測定できるよう技術を改良する必要がある。今年度は淡路地域で使用する農薬10成分をレタスに添加し、マイクロファイバー素材で拭き取った後にFT-IRを用いて測定し、農薬のスペクトルを収集した。

#### 5. 生産現場で利用しやすい環境利用型農薬残留低減化技術の開発（R2～4）

浸透移行性の大きい殺虫剤は、散布により植物体全体に成分が浸透移行するため、生産現場で広く利用されているが、ひょうご安心ブランドの認証基準（国基準の1/10）を超える事例がみられており、リスクを下げる技術の開発が求められている。今年度は施設栽培コマツナを対象として光反射資材による残留農薬低減化技術の開発に取り組んだ。粒剤処理では光反射資材の利用による残留農薬濃度の減少は認められなかったが、散布処理では残留農薬濃度が減少する傾向であり、施用法の違いにより異なる傾向が認められた。

（兵庫県立農林水産技術総合センター農業技術センター  
病害虫部 八瀬・本田・柳澤・富原・岩橋）

---

# 令和4年度試験研究成果の速報

## —病 害—

---

令和4年度の主な研究成果を紹介します。

### 1. タマネギべと病の一次伝染源を中心とした防除体系の確立 (R2~4)

タマネギべと病の現状の対策は、罹病株の抜き取りと薬剤防除の徹底であり両者とも発病してからの対策である。また、発病の起点となる一次伝染源対策は、圃場の湛水処理のみであり、より効果的な防除対策が望まれている。そこで、タマネギべと病の蔓延の起点となる一次伝染源を抑制するために罹病残渣の腐熟促進資材投入および抵抗性誘導剤（殺菌剤）の適応性について令和4年秋より圃場試験を実施中である。

**2. タマネギ細菌性病害の優占種の解明と有効薬剤の探索 (R3~5)** タマネギ生産において、近年、立毛中並びに収穫・貯蔵中に細菌性病害（腐敗病・軟腐病）による腐敗が増加傾向にある。タマネギ細菌性病害は他の病害と異なり、数種類の病原菌が関与していることが知られており、令和3年産タマネギの調査では少なくとも6種類の細菌が腐敗に関与していた。今後、さらに生育ステージ別の優占種（季節変動）、年次変動、地域変動などについて検討を行っていく。

### 3. 省力的なIPMを実現する水稻病害虫予報技術の開発 (R4~8)

メッシュ農業気象データ等の予測情報を利用して、圃場単位の水稲病害の発生を予報する技術開発を進めた。その結果、もみ枯細菌病について予測に用いる環境パラメータを過去の発生データ及び環境データを用いて選定した。今後、水稻病害データの収集を行い、アルゴリズムの開発及びその精度向上の検討を行う。

### 4. 蒸気を用いた新規水稻種子消毒法による水稻種子伝染性病害防除法の開発 (R4-6)

効果が高い種子消毒法として蒸気を用いた新規種子消毒法について、水稻種子伝染性病害（いもち病、ばか苗病及びもみ枯細菌病）への防除効果を検討したところ、いもち病、ばか苗病に対しては、化学農薬及び温湯種子消毒と同様の効果が認められた。もみ枯細菌病に対しては効果にふれがみられる場合があった。今後は、発芽及び生育等への影響の確認を継続するとともに、実用レベルにおける防除技術の開発、もみ枯細菌病に対して追加の技術について検討する。

(兵庫県立農林水産技術総合センター農業技術センター  
病害虫部 松本・岩本・内橋・川口)

## 兵庫県農業改良課からのお知らせ

～～「兵庫県農薬管理指導士」新たに99名が誕生！～～

兵庫県では、農薬の取扱い・使用に関する安全性の確保を図るため、農薬販売業者や防除業者、ゴルフ場コース管理者、農産物直売所、営農組合の農薬管理責任者等を対象に農薬の取扱いについて指導的役割を果たす者を兵庫県農薬管理指導士として認定する制度を設けています。

農薬管理指導士の認定を受けるためには、農薬に関する専門的な研修（特別研修）を受講したうえで、認定試験に合格する必要があります。

令和4年度は、12月8日（木）、9日（金）に県立のじぎく会館（神戸市）で新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策（収容定員の半分以下の参加人数やマスクの着用等）を実施した上で開催しました。



植物防疫に関する講義

研修及び試験を112名が受講・受験し、99名が新たに兵庫県農薬管理指導士として認定されました。

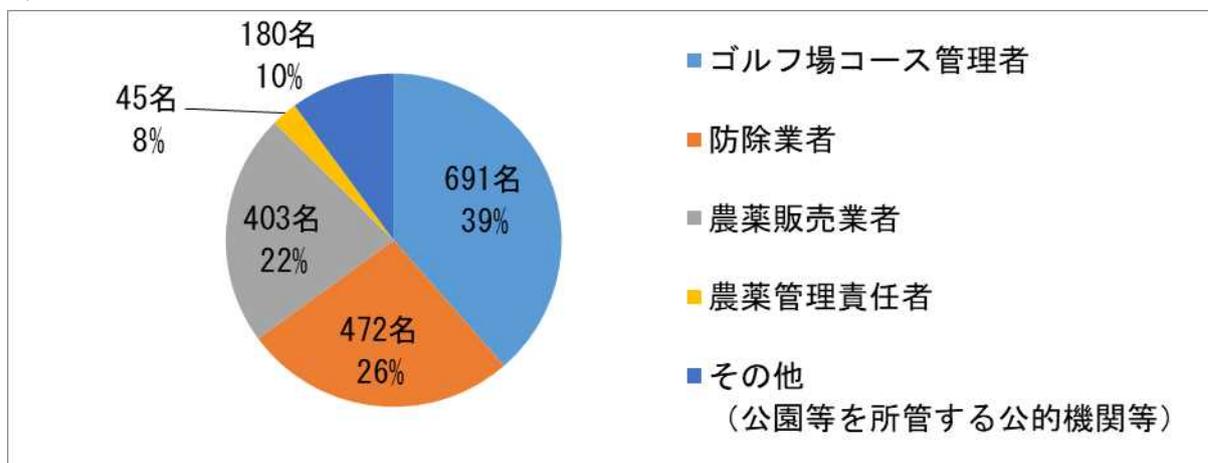
### 令和4年度特別研修及び認定試験の実施状況

受講コースの別	受講・受験者数	合格者数
農耕地コース	54名	53名
緑地・ゴルフ場コース	58名	46名
計	112名	99名

県内では、現在令和4年度の認定者を含めて 1,791名（令和5年2月時点）を農薬管理指導士として認定しています。

主な業種別の認定状況は、ゴルフ場コース管理者が691名（39%）と最も多く、防除業者472名（26%）、農薬販売業者403名（22%）となっています。

農薬管理指導士は、農薬の適正な取扱いを推進するために、様々な場面で活躍されています。



兵庫県農薬管理指導士の業種別の認定状況

(令和5年2月時点)

## 令和4年度植物防疫推進表彰新農薬等展示ほ調査成績検討会

### 植物防疫表彰

令和4年度の被表彰者は、次のとおりです。(敬称略)

兵庫県植物防疫協会長賞	個人の部：
加西市	松本 功

表彰式は成績検討会の前に行われ、検討会参加の皆さんから、長年にわたる貢献に対し、感謝とお礼の拍手がおくられました。



### 新農薬等展示ほ調査成績検討会

令和4年11月11日(金)に中間検討会、令和5年3月10日(金)に残りの試験の検討会を神戸市の農業共済会館において県農業改良課、県立農林水産技術総合センター、農業改良普及センター及び賛助会員等に出席いただき開催いたしました。

県下の農業改良普及センターで実施された除草剤、殺菌・殺虫剤の効果試験の結果について、各専門技術員の進行により検討が行われました。対象となった薬剤は39剤54試験で、防除効果、薬害、普及性や農家の意見、問題点など活発な議論が交わされました。

#### 除草剤

水稻・畑作除草剤16剤25試験の成績を検討しました。成績検討の結果は、16剤が「A」判定となりました。

#### 殺菌・殺虫剤

殺虫剤9剤9試験、殺菌剤10剤13試験、殺虫・殺菌混合剤4剤6試験の成績を検討しました。殺虫剤は、総合判定「A」が9剤となりました。また、殺菌剤は、総合判定「A」が10剤となりました。さらに、混合剤は、総合判定「A」が4剤となりました。

なお、殺菌剤1剤1試験は未了となり、次年度実施予定となりました。

#### 展示ほについてのご連絡

令和5年度新農薬等展示ほ設置打合会を令和5年4月14日(金)に兵庫県農業共済会館で開催しますのでご了解願います。

## 野菜のふしぎ



### — 第22話 レタスの不思議 —

農学博士 永井耕介

「レタス」は店頭ではリーフレタスやサラダ菜など様々な形態のものが販売されています。その中でも、主に流通しているのは結球した球（玉）レタスです。レタスは瑞々しいのが特徴で、実に96%が水分なのです。水分以外では炭水化物、タンパク質、ビタミン類、ミネラルなどがバランス良く含まれています。しかしながら、含まれる内容成分の濃度という点になると代表的な結球野菜の「キャベツ」に比べると炭水化物、タンパク質は約半分、ビタミンCはなんと約1/8なのです。

栄養価では「キャベツ」に劣ることになりますが、サラダの具材として、また、肉料理の付け合わせとしての「人気」は若い世代を中心に大変高いのが実情です。甘味も少ないレタスが「何故」そんなに好んで食べられるのでしょうか。

「食材の特徴的な味」が少ない分、多種・多様な「ドレッシング」で好みの味にして食べることができ、それが逆に「利点」になるのかもしれませんが、レタスの適度の歯触りが肉料理の味を引き立てていることも関係していると思います。その上、レタスの爽やかで魅力的な「薄緑の色」も食欲をそそります。

不思議なことに、レタスは「硬く結球した重いもの」よりも「ふんわり結球した軽いもの」の方が高い価格で取引されているのです。何故だと思いませんか。「ふんわり結球した軽いもの」の方が日持ちが良く、冷蔵庫内でより長く「シャキッ」とした状態を保てるからなのです。そうです。レタスの品質のポイントは「歯触り」を中心とした「鮮度」の良し悪しなのです。

レタスの「鮮度」の良し悪しは茎の切り口をみれば容易に判別できます。収穫直後は切

り口が「白色」です。それが、「薄茶」、「茶」、「濃茶」と次第に黒っぽくなっていきます。また、葉の先も次第に褐変してきます。新鮮なレタスの茎の部分を切ると白い乳状の液体が出てきます。レタスの別名は「チシャ」と言われるのですが、「乳草（ちちくさ）」からそう呼ばれるようになったのです。なお、この液体は「ラクチュコピクリン」と呼ばれる「ポリフェノール」の一種です。ラクチュコピクリンは鎮静効果と鎮痛効果のある苦味物質で、これが最初に発見されたのは野生のレタスからでした。

県内各地で美味しいレタスが作られています。「シャキッ」とした新鮮な「レタス」を是非ご賞味ください。



ふんわり結球した薄緑色のレタス

兵庫県では淡路から但馬まで多様な気候風土の中、「レタス」や「ダイコン」など地域特産農産物が作られています。それらは色、形も多様で食べる人の目を楽しませてくれます。また、緑（葉緑素）、橙（βカロチン）、赤（リコピン）、紫（アントシアニン）などそれぞれの色素が目を楽しませるだけでなく、身体の健康を維持する種々の機能成分であることも明らかになってきました。

私は北部農業技術センターで長年、野菜や果物の味や栄養価さらには鮮度保持の技術を研究してきた「トマト博士」です。これから紹介する県内の特産農産物のすばらしさを感じていただければ、また、1つでも「へー」と思われることがあればうれしいです。

（兵庫県植物防疫協会 技術顧問）

## 【編集後記】

令和4年度最終号をお届けします。

今年度は新型コロナウイルスに不安定な世界情勢と厳しい1年でしたが、関係各所のご協力のお陰をもちまして、無事1年間の発行を終えることができましたこと深謝申し上げます。

先日、車いすテニスの国枝慎吾さんへの国民栄誉賞の授与が決定されました。日本ではまだまだ認知の低かったパラスポーツを長年牽引されてきた国枝さんに授与されることは素晴らしいことだと思います。暗い話題が多い中、スポーツには何度も感動を与えてもらいました。

新型コロナウイルスの位置付けも変更されます。春の訪れと共に明るく穏やかな気持ちを持ってたらしめます。

次年度も皆さま方には尚一層のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

(F)

## 兵庫県植物防疫協会 今後の予定

令和5年

4月14日 令和5年度新農薬等展示ほ設置打合せ会(神戸市)

5月 監事会・運営委員会

6月 通常総会

## 発行元

兵庫県植物防疫協会

神戸市中央区下山手通4-15-3

TEL 078-332-7144

FAX 078-332-7152

Mail [hyogo-syokubo@mountain.ocn.ne.jp](mailto:hyogo-syokubo@mountain.ocn.ne.jp)

